

子どもたちに人気のオンラインゲーム

4月になり新学期を迎えましたが、現在も新型コロナウイルス感染予防のため外出自粛が続いております。外出自粛が長引く中、オンラインゲームの人気が高まり、オンラインゲームで遊ぶ子どもたちが増えています。皆さんは、子どもたちがどのようなゲームで遊び、どのようなことに注意した方が良いか、ご存知でしょうか？今回は、今子どもたちに人気のゲーム2種類と、ゲームをする際の注意点について紹介します。

1.バトルロイヤルゲーム

生き残りをかけて戦うゲーム – トラブル報告・多い –

1つめは、バトルロイヤルゲームで、様々なソフト・アプリがあります。主に、ゲーム内の世界で自分を守るための武器を探しながら、他のプレイヤーと生き残りをかけて戦うようなゲームが人気です。

バトルロイヤルゲームにはボイスチャット機能※1があることが多く、ボイスチャットは、友人同士で話し合いながらプレイする為に用いることが多く、ボイスチャット機能を使用しながらゲームをしていると、プレイ中に気持ちが高ぶり「下手くそ」などと相手を罵ってしまうケースがあります。そのような発言がきっかけでケンカになることや、仲間外れなどのいじめに発展してしまうことがあるので、注意が必要です。

バトルロイヤル形式のゲームで遊んでいると、以下のことが起きやすくなります。

- ボイスチャットで相手を煽るような発言をする
- ゲームの強さによって、現実世界でも仲間外れにされる
- ボイスチャットで見知らぬ人に簡単に個人情報(住んでいる場所や年齢)を漏らしてしまう など

※1 二人以上の相手とリアルタイムで音声のやり取りができる機能



2.オープンワールドでのクラフトゲーム

想像を働かせ世界を作るゲーム – トラブル報告・少ない –

2つめは、オープンワールドでのオンラインゲームです。プレイヤー自身で目的や目標を決めて遊べ、日本マイクロソフト社や総務省がプログラミング的思考学習の推進に活用しているソフトもあります。

クラフトゲームの中で人気の高いあるゲームでは、世界の要素がすべて「ブロック」で表されており、プレイヤーはこのブロックを壊したり、集めたり、積み上げたりして世界を創造できます。他にも敵と戦ったり他のプレイヤーと取引をしたりと、自由度の高いゲームです。

このようなクラフトゲームはゴール設定がなく、終わりのないゲームです。自分自身でやりたいことが決められるため、考える力や創造力が豊かになると言われている一方、際限なくゲームを続けることができるため、睡眠不足に陥り朝起きれなくなったり、ゲーム依存症に陥るケースがあります。

ゴールの設定されていないクラフトゲームで遊んでいると、以下のことが起きやすくなります。

- 時間を忘れ長時間ゲームをプレイすることで、睡眠不足に陥り、日常生活に支障が出る
- 際限なくプレイしてしまい、どんどんゲームにはまっていくことで、ゲーム依存症になる など



上記にあげたオンラインゲーム以外にも様々なゲームが存在します。ゲームによって特徴も異なりますが、オンラインゲーム内の発言や行動によってケンカに発展してしまったりと様々なトラブルが実際に起きています。トラブルから子どもたちを守るために、子どもたちが何に興味を持ち、どのような行動をしているのかを知ることが大切です。